

目 次

1	平成 28 年度の博物館運営	1
	■ 事業の概要	
	主要実施事業	
	■ 統計資料	
	予算・決算	
	月別入館者数	
	館外事業参加者数	
	博物館利用者数	
	■ 出版活動	
	出版物	
	図書販売実績	
	■ 施設管理	
	第 2 展示室利用状況	
2	展示公開事業	6
	■ 小企画展「鱒ヶ崎三本松古墳」	
	■ 企画展「流山市 50 年の歩み」	
3	教育普及事業	8
	■ 企画展関連事業	
	企画展「流山市 50 年の歩み」関連事業	
	■ 博物館知の講座	
	■ 大人の講座	
	■ 博物館子ども教室	
	出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2016」	
	■ 博物館実務実習生の受入れ	
	■ 講師派遣	
	■ 職場体験学習	
4	調査研究事業	11
	■ 企画展「流山市 50 年の歩み」に関する調査研究	
5	市史編さん事業	12
	■ 流山市史編さん審議会	
	■ 事業	
	古文書の解読	
	市史講座「古文書講座」	
6	収集保管事業	14
	■ 新収蔵資料	
	■ 二次資料	
	■ 資料の館外貸出し	
	■ 資料の閲覧・撮影・転載許可	
7	文化財保護・活用事業	17
	■ 流山市文化財審議会	
	■ 指定文化財	
	流山市内の指定文化財数	

	千葉県指定文化財	
	流山市指定有形文化財	
	流山市指定無形文化財	
	流山市指定民俗文化財	
	流山市指定記念物	
	国登録有形文化財	
	■文化財保護推進事業	
	文化財調査事業	
	文化財管理事業	
	指定文化財支援事業	
	遺跡現地説明会	
8	埋蔵文化財保護推進事業	21
9	埋蔵文化財発掘調査事業	22
10	発掘調査の整理・報告書刊行事業	23
	■整理・報告書刊行事業	
	■受託発掘調査報告書刊行事業	
	■出土資料保存処理・分析	
11	流山市立博物館のあらまし	24
	■設置の目的	
	■沿革	
	■施設概要	
	■設備概要	
	■平成28年度博物館組織	
	職員	
	臨時職員	
12	関連施設の利用状況	29
	■一茶双樹記念館利用状況	
	■杜のアトリエ黎明利用状況	
	■指定管理者（(株)グリーンダイナミクス）による関連施設自主事業一覧	
	一茶双樹記念館	
	杜のアトリエ黎明	
	その他	
13	博物館友の会活動状況	34
14	交通のご案内	35

1 平成 28 年度の博物館運営

■事業の概要

展示公開事業では、小企画展「鱈ヶ崎三本松古墳」、企画展「流山市 50 年の歩み」を開催した。

教育普及事業では、博物館子ども教室を 15 回、大人の講座を 3 回実施した。また、博物館知の講座を開催した。

博物館実習は実習生を 2 名、小・中・高校生の職場体験学習は 9 校から 23 名を受け入れた。

講師派遣件数は、学校などからの要請が増加して 19 件となった。

市史編さん事業では、古文書の解読と整理を進め、市史編さん審議会を開催した。市史講座「古文書講座」は、「入門編」と「初級編」の 2 コースを設けて実施した。

文化財保護推進事業においては、「流山 2 丁目閻魔堂木造閻魔王坐像」が市指定有形文化財に、「赤城神社の社叢林」と「光明院のタラヨウ」が市指定記念物に指定された。

発掘調査は 9 件実施し、遺跡現地説明会を 2 回開催した。

●主要実施事業

月 日	内 容
4 月 16 日 (土)	子ども教室「アンギン織を体験しよう」
5 月 1 日 (日)	野々下金クソ遺跡現地説明会
5 月 5 日 (木)	子ども教室・子どもの日スペシャル「勾玉をつくろう」
6 月 5 日 (日)	セントラルパークフェスタ2016「勾玉づくり・土器の拓本を採って葉をつくろう」
6 月 9 日 (木)	大人の講座「クテ打ち組紐を体験しよう」 (6月9日・6月16日/全2回)
6 月 18 日 (土)	鱈ヶ崎三本松古墳現地説明会
6 月 25 日 (土)	子ども教室「茶道教室」
7 月 16 日 (土)	セミの羽化を観察しよう
7 月 26 日 (火)	小企画展「鱈ヶ崎三本松古墳」 (～9月19日)
	子ども教室・夏休み体験スペシャル1「貝アクセサリーをつくろう」
7 月 29 日 (金)	第1回流山市文化財審議会
8 月 5 日 (金)	子ども教室・夏休み体験スペシャル2「縄文土器を調べよう」
8 月 10 日 (水)	第1回流山市史編さん審議会
8 月 12 日 (金)	子ども教室・夏休み体験スペシャル3「ハニワを調べよう」
8 月 23 日 (火)	子ども教室・夏休み体験スペシャル4「貝について学ぼう (縄文編)」
8 月 24 日 (水)	博物館実習生受入れ (～9月1日)
9 月 17 日 (土)	子ども教室「万華鏡をつくろう」
10 月 5 日 (水)	古文書講座 (入門編) (10月5日・10月6日・10月25日・10月26日/全4回)
10 月 15 日 (土)	子ども教室「アンギン織を体験しよう」
11 月 1 日 (火)	古文書講座 (初級編) (11月1日・11月2日・11月8日・11月15日/全4回)
11 月 8 日 (火)	大人の講座「アンギン織」 (11月8日・11月15日・11月22日/全3回)
11 月 23 日 (水)	子ども教室「勾玉づくり」
12 月 10 日 (土)	子ども教室「木の実工作」
	企画展「流山市50年の歩み」 (～2月19日)
1 月 15 日 (日)	子ども教室「正月遊びを体験しようくたこづくり教室・親子たこあげ大会・お正月遊びコーナー」

月 日	内 容
1月20日(金)	第2回流山市文化財審議会
1月22日(日)	企画展「流山市50年の歩み」関連事業「ギャラリートーク」
2月16日(木)	大人の講座「勾玉づくり」
2月19日(日)	子ども教室「折り紙でつくる雛飾り」
3月3日(金)	第3回流山市文化財審議会
3月11日(土)	子ども教室「ミニチュアハニワ・土偶をつくろう」
3月25日(土)	知の講座「狂言LABO in NAGAREYAMA ～日本の伝統文化を楽しむ～」
3月29日(水)	第2回流山市史編さん審議会

■統計資料

●予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
	決算額		決算額
図書・博物館施設管理事業	21,349,000	市史編さん活動事業	3,848,395
	17,313,547		3,403,204
図書・博物館事務管理事業	4,877,000	文化財保護推進事業	4,674,020
	4,538,190		4,420,696
博物館活動事業	2,953,207	文化財看板設置及び立替事業	411,000
	2,859,002		326,160
一茶双樹記念館維持管理事業	1,335,600	埋蔵文化財発掘調査事業	33,755,603
	1,058,513		33,726,919
杜のアトリエ黎明維持管理事業	852,640	発掘調査の整理・報告書刊行事業	26,771,222
	851,866		25,245,586
企画展開催事業	3,615,553	埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業	1,346,000
	3,212,230		1,116,300
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	14,457,000	受託発掘調査報告書刊行事業	1,717,000
	14,457,000		1,700,516
合 計			121,963,240
			114,229,729

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

執行率 94%

●月別入館者数

月	個人入館者数 (単位：人)	昇降機等利用者数 (単位：人)	計 (単位：人)	団体入館者数 (単位：人)	団体数 (単位：団体)	合計 (単位：人)	開館日数 (単位：日)	人/日 (単位：人)
4月	1,500	30	1,530	67	1	1,597	26	61.4
5月	1,737	56	1,793	0	0	1,793	25	71.7
6月	1,579	33	1,612	185	2	1,797	25	71.9
7月	2,188	16	2,204	0	0	2,204	27	81.6
8月	2,249	46	2,295	0	0	2,295	26	88.3
9月	1,253	17	1,270	0	0	1,270	25	50.8
10月	1,468	13	1,481	207	8	1,688	26	64.9
11月	1,280	25	1,305	274	4	1,579	25	63.2
12月	1,700	50	1,750	26	2	1,776	24	74.0
1月	2,335	62	2,397	528	7	2,925	23	127.2
2月	2,202	121	2,323	0	2	2,323	23	101.0
3月	2,423	123	2,546	0	1	2,546	26	97.9
合計	21,914	592	22,506	1,287	27	23,793	301	79.0

●館外事業参加者数

※知の講座「狂言LABO in NAGAREYAMA ～日本の伝統文化を楽しむ～」

会場：一茶双樹記念館 27人

※博物館子ども教室（全15回中6回を館外で実施） 141人

内訳：一茶双樹記念館	2回	19人
流山エルズ（生涯学習センター）	1回	31人
森の図書館	1回	13人
おおたかの森センター	1回	16人
下花輪福祉会館及び広場	1回	62人

※セントラルパークフェスタ2016

会場：流山エルズ（生涯学習センター） 113人

●博物館利用者数 *入館者数と各事業参加者数合計 26,627人

内訳：入館者数	23,793人
教育普及事業（企画展関連講座 他）	2,056人
市史編さん事業（古文書講座）	207人
文化財・保護活用事業（遺跡現地説明会）	571人

■ 出版活動

● 出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No.38 平成27年度』	A4	34	250
企画展「流山市50年の歩み」展示解説	A4	18	2,000

● 図書販売実績

* 絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

商品コード	書 名	販 価	販売数	商品コード	書 名	販 価	販売数
101	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	4	307	11 流山の屋敷神	1,470	0
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	2	308	12 流山の道	1,260	3
103	流山市史 八木村誌	4,200	0	309	13 流山糧秣廠	1,050	3
104	流山市史 流山町誌	4,200	1	310	16 不思議	1,360	0
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	1	311	18 流山と自転車	580	1
106	流山市史 別巻・利根運河資料集	5,250	1	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	5
				313	20 吉野誠の世界	600	0
107	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	1	314	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	5
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	0	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	9
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	30
110	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	0	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	4
111	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	0	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	65
112	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0	319	26 中世の流山を探る	1,000	11
113	流山市史 植物編	4,200	0	320	27 利根運河120年の記録	1,000	16
114	流山市史 民俗編	6,300	1	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	9
115	流山市史 文化財編	4,200	1	322	29 流山の地名を歩く	500	17
201	流山市史研究 第3号	1,050	0	323	30 流山建物アラカルト	1,000	28
202	流山市史研究 第4号	1,150	0	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	2
203	流山市史研究 第5号	1,260	0	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	4
204	流山市史研究 第6号	1,150	0		展示図録・第2集	520	8
205	流山市史研究 第7号	1,260	0	403	館蔵品図録	1,050	0
206	流山市史研究 第8号	1,150	0	404	館蔵品図録Ⅱ	1,050	0
207	流山市史研究 第9号	1,150	1	405	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
208	流山市史研究 第10号	1,260	2	406	流山市文化財マップ	300	0
209	流山市史研究 第11号	1,150	1	407	聞き書き 流山の昔の暮らし	330	8
210	流山市史研究 第12号	1,050	1	408	三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	4
211	流山市史研究 第13号	1,050	4	409	通運丸で結ばれた関宿・野田・流山	800	9
212	流山市史研究 第14号	1,050	2	410	ふるさと流山のあゆみ	880	64
213	流山市史研究 第15号	1,050	0		三輪野山遺跡群発掘調査概要報告書	1,300	9
214	流山市史研究 第16号	730	0	411	チェック! 流山のむかし	780	148
215	流山市史研究 第17号	500	5	501	メモパッド	100	12
216	流山市史研究 第18号	500	0		30周年記念テレホンカード+メモパッド	600	2
217	流山市史研究 第21号	500	3	412	絵葉書セット (一茶双樹記念館)	800	0
218	流山市史研究 第22号	400	6	413	絵葉書バラ (一茶双樹記念館)	100	31
301	4 流山の絵馬と額	1,260	1	502	短冊 (一茶双樹記念館)	700	3
302	6 流山の職人	1,470	0		平成28年度 販売計		555
303	7 流山の農業	840	2				
304	8 流山の講	1,360	2				
305	9 流山の衣生活	1,050	1				
306	10 河川と流山	1,360	2				

■施設管理

●第2展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しをしている。

利用期間	主催者	利用内容	期間内入館者数
4月29日(金)～ 5月8日(日)	猪股 美枝	<small>こぎれ</small> 古裂お細工物展	1,106人
11月2日(水)～ 11月29日(火)	流山市美術家協会	第37回流山市展受賞作品展Ⅲ・流山市美術家協会会員作品展	1,508人
3月1日(水)～ 3月30日(木)	ひいなの会	お雛様とアンティーク展	2,546人
合 計			5,160人

参考

7月26日(火)～9月19日(月・祝)	小企画展「鱈ヶ崎三本松古墳」	49日間
12月10日(土)～2月19日(日)	企画展「流山市50年の歩み」	56日間
主催事業で使用した日数：合計		105日間

2 展示公開事業

■小企画展「鱒ヶ崎三本松古墳」

開催期間＝平成 28 年 7 月 26 日（火）～平成 28 年 9 月 19 日（月・祝）

観覧者数＝3,954 人 ※会期 49 日間

開催趣旨

平成 27 年 7 月から発掘調査を実施している鱒ヶ崎三本松古墳は、新しい発見があった。これまでの発掘調査での成果について、出土した埴輪や発掘調査の様子、また古墳上にあった市指定文化財「鱒ヶ崎三本松古墳の碑（下総國ひれがさきむらこちようひ 鱒ヶ崎邨古冢碑）」の移転作業等についての展示を行い、調査の経過を周知した。

【展示パネル・展示品】



■企画展「流山市 50年の歩み」

開催期間＝平成 28 年 12 月 10 日（土）～平成 29 年 2 月 19 日（日）

観覧者数＝6,320 人 ※会期 56 日間



開催趣旨

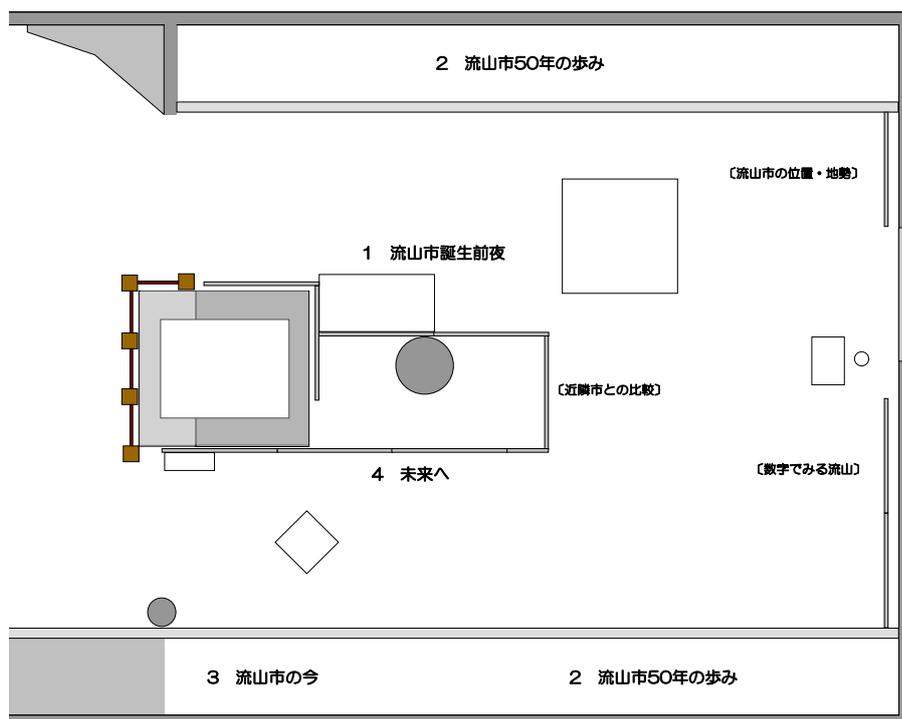
昭和 42 年（1967）1 月、千葉県で 20 番目の市として誕生した「流山市」は、平成 29 年（2017）1 月で市制 50 周年を迎えた。

この企画展では、半世紀に及ぶ流山市の歩みを資料と写真で振り返り、来場者が流山市の来し方と暮らしの移り変わりに思いを馳せ、未来をも語り合う場となることを目指した。

【展示状況】



【展示構成図】



3 教育普及事業

■企画展関連事業

●企画展「流山市 50 年の歩み」関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

回	月 日	講 師	内 容	参加者数
1	1 月 22 日 (日)	博物館職員	ギャラリートーク	23人
2				24人
合 計				47人

■博物館知の講座

月 日	講 師	演 題	会 場	参加者数
3 月 25 日 (土)	能楽師狂言方大藏流 大藏 教義	狂言LABO in NAGAREYAMA ～日本の伝統文化を楽しむ～	一茶双樹記念館	27人

■大人の講座

教育普及活動の一環として、大人を対象にした講座。3 講座、計 6 回実施した。

回	月 日	講 師	内 容	参加者数
1	6 月 9 日 (木) 16 日 (木) ※全2回	博物館職員	クテ打ち組紐を体験しよう	17人
2	11 月 8 日 (火) 15 日 (火) 22 日 (火) ※全3回	博物館職員	アンギン織	14人
3	2 月 16 日 (木)	博物館職員	勾玉づくり	14人
合 計				45人

■博物館子ども教室

小・中学生を対象に「アンギン織」「勾玉づくり」「茶道教室」等の体験講座を毎月実施した。

回	月 日	講 師	内 容	会 場	参加者数
1	4 月 16 日 (土)	博物館職員	アンギン織を体験しよう	中央図書館会議室	13人
2	5 月 5 日 (木・祝)	博物館職員	子どもの日スペシャル 勾玉をつくろう	博物館ピロティ	60人
3	6 月 25 日 (土)	流山市茶道親和会	茶道教室	一茶双樹記念館	12人
4	7 月 16 日 (土)	博物館職員	セミの羽化を観察しよう	流山エルズ(生涯学習センター)	31人
5	7 月 26 日 (火)	博物館職員	夏休みスペシャル1 貝ア クセサリーをつくろう	博物館第2展示室	39人

回	月 日	講 師	内 容	会 場	参加者数
6	8月5日(金)	博物館職員	夏休みスペシャル2 縄文土器を調べよう	博物館第2展示室	137人
7	8月12日(金)	博物館職員	夏休みスペシャル3 ハニワを調べよう	博物館第2展示室	160人
8	8月23日(火)	博物館職員	夏休みスペシャル4 貝について学ぼう(縄文編)	博物館第2展示室	24人
9	9月17日(土)	博物館職員	万華鏡をつくろう	森の図書館	13人
10	10月15日(土)	博物館職員	アンギン織を体験しよう	中央図書館会議室	10人
11	11月23日(水・祝)	博物館職員	勾玉づくり	中央図書館会議室	16人
12	12月10日(土)	博物館職員	木の実工作	おおたかの森センター	16人
13	1月15日(日)	流山市青少年育成会議(博物館は共催として実施)	正月遊びを体験しよう(たこ作り教室・親子たこあげ大会・お正月遊びコーナー)	下花輪福祉会館及び広場	62人
14	2月19日(日)	博物館職員	折り紙でつくる雛飾り	一茶双樹記念館	7人
15	3月11日(土)	博物館職員	ミニチュアハニワ・土偶をつくろう	中央図書館会議室	21人
合 計					621人



●出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2016」

月 日	場 所	内 容	参加者数
6月5日(日)	流山市生涯学習センター (主催：流山市民活動推進センター)	勾玉づくり・土器の拓本を採って葉をつくろう	113人



■ 博物館実務実習生の受入れ

平成 28 年度の博物館実習は、8 月 24 日(水)から 9 月 1 日(木)までのうち、8 月 27 日(土)から 29 日(月)を除く 6 日間実施した。目白大学社会学部、聖心女子大学文学部から各 1 名、合計 2 名を受け入れた。

博物館実習日程

月 日	実 習 内 容
8 月 24 日(水)	ガイドランスと館の概要説明(講義)・館内見学・課題学習(相互発表)・収集保管の流れ(講義)
8 月 25 日(木)	資料の登録・注記・ミニ展示の企画立案(実習)
8 月 26 日(金)	市内遺跡の発掘調査(見学・体験)
8 月 30 日(火)	文化財保護の現況と市内の文化財(講義・見学)
8 月 31 日(水)	考古資料の調査・整理等(実習)
9 月 1 日(木)	管理業務(実習)・反省会

■ 講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

月 日	派 遣 先	対 象 ・ 内 容	参加者数
4 月 20 日(水) 21 日(木) 22 日(金)	流山市立流山北小学校	6年生・講義「流山の古代」	117 人
4 月 21 日(木)	流山市立八木南小学校	6年生・講義・体験「市内の遺跡・勾玉づくり」	31 人
4 月 26 日(火)	流山市立江戸川台小学校	6年生・講義「流山の古代」	104 人
4 月 28 日(木)	ゆうゆう大学初石学園	一般・講義「江戸時代の流山」	65 人
5 月 1 日(日)	流山市立流山北小学校 新聞部	発掘現場見学(小谷貝塚J地点)	7 人
5 月 9 日(月)	流山市立江戸川台小学校	6年生・発掘現場見学(小谷貝塚J地点)	104 人
5 月 17 日(火)	ゆうゆう大学北部学園	一般・講義「流山の地名を歩く」	72 人
6 月 13 日(月)	流山市立八木南小学校	4年生・講義「坂川の歴史」	37 人
6 月 14 日(火)	流山市教育研究会社会 科部会	講義「江戸時代の流山」	30 人
7 月 12 日(火)	流山市立八木中学校	特別支援学級・体験「アンギン織を体験しよう ①アンギン織について理解しよう」	14 人
8 月 26 日(金)	流山市教育研究会 小・中学校初任者研修	講義「流山市について知ろう・学ぼう」	46 人
9 月 16 日(金)	流山市立流山北小学校	3年生・講義「流山を支える人々・働く人の思い」	99 人
9 月 27 日(火)	流山市立八木中学校	特別支援学級・体験「アンギン織を体験しよう ②準備・織り方を復習してみよう」	14 人
10 月 5 日(水)	ゆうゆう大学東部学園	一般・講義「江戸時代の流山」	34 人
10 月 7 日(金)	ゆうゆう大学おおたかの森学園	一般・講義「江戸時代の流山」	62 人

月 日	派遣先	対象・内容	参加者数
10月13日(木)	流山市立八木中学校	特別支援学級・体験「アンギン織を体験しよう ③糸選りから織りまで、なるべく自分でやってみよう」	14人
1月18日(水)	流山市立東深井小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	142人
1月26日(木)	流山市立向小金小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	88人
2月8日(水)	流山市立長崎小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	98人
合		計	1,178人



■職場体験学習

市内の小学校・中学校・高等学校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。

実施日	場所	学校名	学年	参加者数
7月26日(火)	加埋蔵文化財整理室	流山市立おおたかの森小学校	6年生	2人
		流山市立小山小学校	6年生	3人
7月29日(金)	加埋蔵文化財整理室	流山市立流山北小学校	6年生	6人
9月9日(金)	鱈ヶ崎三本松古墳	流山市立八木中学校	2年生	2人
10月27日(木)	鱈ヶ崎三本松古墳	流山市立おおたかの森中学校	2年生	2人
11月10日(木)	鱈ヶ崎三本松古墳	千葉県立流山北高等学校	2年生	1人
11月17日(木)	鱈ヶ崎三本松古墳	流山市立西初石中学校	2年生	3人
	鱈ヶ崎三本松古墳	流山市立東部中学校	2年生	2人
11月22日(火)	流山市立博物館	流山市立東深井中学校	2年生	2人
合		計		23人

4 調査研究事業

■企画展「流山市50年の歩み」に関する調査研究

期間＝4月～12月

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、平成28年8月10日(水)・平成29年3月29日(水)の計2回開催した。

流山市史編さん審議会委員名簿

(敬称略)

氏名	役職	備考
相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	会長 学識経験者
小川 浩	元昭和女子大学講師	学識経験者
下津谷達男	日本考古学協会会員	学識経験者
清藤 一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長	学識経験者
堀部 昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	学識経験者
村田 一二	元小中学校長	学識経験者
山田 友治	聖徳大学講師	副会長 学識経験者
岡村 純好	—	公募委員
原田 亮	作家	公募委員
本間 直子	作家	公募委員

任期 平成28年10月1日から平成30年9月30日まで

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数 24,298 点のうち、平成28年度は恩田家文書 1,106 点について解読を行った。

●市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として古文書講座を開催した。「入門編」と「初級編」のコー

スを設け、各4回実施した。講師は高尾善希氏(立正大学文学部史学科非常勤講師)。

入門編

回	月日	内容	参加者数
1	10月5日(水)	古文書入門、一歩手前 —江戸時代のひとはどうしてくずし字を書くのか—	28人
2	10月6日(木)	カタチから入る古文書 —読めなくても何となくわかること—	24人
3	10月25日(火)	百姓の税額、どのくらい? —年貢割付状—	25人
4	10月26日(水)	江戸時代のお金事情 —借金証文—	27人
合 計			104人

初級編

回	月 日	内 容	参加者数
1	11月1日(火)	村のなりたち ー検地帳・村明細帳ー	27人
2	11月2日(水)	領主からの命令 ー触書を読むー	25人
3	11月8日(火)	黒船来航に関する古文書を読む①	22人
4	11月15日(火)	黒船来航に関する古文書を読む②	29人
合 計			103人



6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

(敬称略)

No.	受入日	資料名	寄贈者	点数
1	4月13日(水)	地図「千葉県東葛飾郡流山町」「NODA, JAPAN」	小栗 信一郎	2
2	4月14日(木)	カメラ・ビデオカメラ	中山 健	2
3	4月21日(木)	古文書	秋元 大吉郎	一括
4	5月5日(木)	和書「俳家画像」上・下	川野 泰子	2
5	6月2日(木)	紙芝居「飛べなくされたカモ」原画	流山歴史文化研究会	1
6	6月21日(火)	メンコ・ペーゴマ・ビー玉	森平 國夫	118
7	9月16日(金)	竿秤・天秤ばかり・「日本家庭百科事彙」	関根 勝雄	7
8	12月27日(火)	掛軸・刀剣 他	伊原 正躬	22
9	12月28日(水)	万石通し・一斗枱・斗概・一升枱	伊原 恵子	4
合 計				159

■二次資料

購入図書 29冊

受贈図書類 331点(図書327冊、DVD・CD4点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名称	貸出先	事由	点数
1	6月17日(金)～ 6月30日(木)	縄文土器・縄文土器(破片)	流山市立東深井中学校	観察	13
2	9月23日(金)～ 10月12日(水)	ウィーン万国博メダル 他	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明指定管理者 榎グリーンダイナミクス	展示	5
3	10月31日(月)～ 12月1日(木)	木版画「柏駅」	流山市生涯学習課	展示	1
4	11月9日(水)～ 11月11日(金)	かさ・のらじゅばん 他	流山市立東小学校	演示	20
5	12月7日(水)～ 12月27日(火)	八木村誌・流山町誌	我孫子市教育委員会	展示	2
6	2月7日(火)～ 2月8日(水)	洗たくだらい・火のし 他	流山市立長崎小学校	演示	15
合 計					56

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可一覧

(敬称略)

No.	許可日	資料名称	申請者	目的	点数
1	4月6日(水)	柳澤清彦家文書	車田 忠継	論文引用	10
2	4月28日(木)	写真「高瀬船」	船の科学館	展示	2
3	5月14日(土)	秋元本家文書 他	堀野 周平	閲覧 撮影	41
4	6月15日(水)	岡田清家文書 鏑木忠良家文書	笹川 知樹	閲覧 撮影	16
5	6月23日(木)	看板(碁器)	(株)アッシュ	掲載	1
6	6月27日(月)	常設展(溶鉱炉)	千葉テレビ放送株式会社	撮影	1
7	8月3日(水)	桶	小川 浩	閲覧	1
8	8月23日(火)	恩田家日記	日野市立新選組のふるさと歴史館	展示 掲載	1
9	8月31日(水)	オビシヤの写真	萩原 法子	掲載	4
10	9月21日(水)	オオタカ・流山おおたかの森周辺の写真	ウッドオフィス(株)	放映	3
11	10月5日(水)	航空写真(昭和40年の松ヶ丘付近)	小倉 和明	掲示	1
12	11月2日(水)	利根運河関連画像	石出 宗秀	掲示	7
13	11月16日(水)	利根運河の工区図	吉川市教育委員会	掲載	1
14	11月16日(水)	市制施行50周年関連写真	(株)ジュピターテレコム	放映	10
15	11月17日(木)	画像(流山の町並み・ムルデル顕彰碑・流山おおたかの森駅)	(株)ジャパンアートオリジン	掲載	5
16	12月27日(火)	松ヶ丘付近を撮影した写真	神原 みよ	展示	5
17	1月13日(金)	南部中学校区の昔の写真	染谷 治男	掲載	15
18	1月18日(水)	東葛地方のむかし話「ばちあたりの仙蔵」	(株)ジュピターテレコム	放映	1
19	2月23日(木)	渡辺潔家文書	藤野 紗江	閲覧 撮影	42
20	2月23日(木)	吉野縫之介家文書	藤野 紗江	閲覧 撮影	47

No.	許可日	資料名称	申請者	目的	点数
21	2月23日(木)	写真「ガラガラ」	グッド・モーニング 編集室	掲載	1
22	2月24日(金)	写真「渡辺庄左衛門氏祭 典・貝層断面」	久谷 與四郎	掲載	2
23	3月3日(金)	写真「万上陸開門」	(株)グリーンダイナ ミクス	掲載	1
24	3月8日(水)	写真「万上のある流山本町 風景」	流山市商工課 流山 本町・利根運河ツー リズム推進室	放映	4
25	3月10日(金)	写真「公民館の起工式」	野田 宏規	掲載	1
26	3月16日(木)	写真「こも樽に焼印を押 す」	NHK千葉放送局	放映	1
合 計					224

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、鱸ヶ崎三本松

古墳の調査及び市指定文化財候補について説明するため、平成28年7月29日(金)・平成29年1月20日(金)・平成29年3月3日(金)の計3回開催した。

流山市文化財審議会委員名簿

(敬称略)

氏名	役職	備考
小川 浩	元昭和女子大学講師	会長 民俗文化財
下津谷達男	日本考古学協会会員	埋蔵文化財
武田 昭子	昭和女子大学教授	有形文化財
常木 晃	筑波大学教授	埋蔵文化財
日塔 和彦	元東京藝術大学客員教授	有形文化財
松浦宥一郎	東京国立博物館名誉館員	埋蔵文化財
鎧 禮子	聖徳大学名誉教授	副会長 記念物
青柳 孝司	—	公募委員
関根 理恵	江戸川大学常勤講師	公募委員
松井 佐織	会社代表社員	公募委員

任期 平成28年10月1日から平成30年9月30日まで

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は48件である。

(単位：件)

区分	県指定		市指定				国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	31	1	7	3	4

●千葉県指定文化財

指定番号	名称	員数	所在地
千有 第169号	安蒜家板石塔婆	2基	西深井261
千有民 第5号	流山のみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6(流山市立博物館)

●流山市指定有形文化財

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社(本殿・幣殿・拝殿)	1棟	駒木657	諏訪神社	昭和55年 3月31日

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1基	鱈ヶ崎1033	東福寺	昭和55年 3月31日
有形3	工芸	成頭寺 鰐口	1口	駒木224	成頭寺	昭和55年 3月31日
有形4	彫刻	木造愛染明王坐像	1軀	中58-1(愛染堂)	光明院	昭和56年 2月24日
有形5	彫刻	菩薩形坐像	1軀	流山6-651	光明院	昭和59年 3月30日
有形6	彫刻	観音菩薩坐像	1軀	名都借980	広寿寺	昭和59年 3月30日
有形7	彫刻	観音菩薩立像	1軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形8	彫刻	阿彌陀如来坐像	1軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形9	彫刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11軀	西平井1432	本覚寺	昭和59年 3月30日
有形10	彫刻	日蓮上人坐像	1軀	駒木台185	法栄寺	昭和59年 3月30日
有形11	彫刻	金剛力士立像	2軀	鱈ヶ崎1033	東福寺	昭和59年 3月30日
有形12	彫刻	金剛力士立像	2軀	名都借1024-1	清瀧院	昭和59年 3月30日
有形13	彫刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1,001軀	鱈ヶ崎1023-2(千仏堂)	東福寺	昭和59年 3月30日
				鱈ヶ崎1033		平成19年7月27日 所在の場所変更
有形14	彫刻	石造十二神将	12軀	市野谷563-1(円東寺)	光明院	昭和62年 6月 4日
				市野谷563-1	円東寺	平成16年12月1日 管理者変更
有形15	建造物	富士塚	1基	流山1-153	浅間神社	昭和62年 6月 4日
※有形16~19		指定変更により欠番				
有形20	歴史	額	1面	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形21	歴史	鬼瓦	7点	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形22	歴史	鬼瓦	7点	中野久木339(新川小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形23	絵画	絹本著色不動明王及び二童子像	1幅	名都借1024-1	清瀧院	平成 2年12月 4日
有形24	絵画	紙本淡彩大日如来像	1幅	鱈ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形25	絵画	紙本著色釈迦涅槃図	1幅	駒木224	成頭寺	平成 2年12月 4日
有形26	絵画	絹本著色釈迦十六善神像付外箱及び版本大般若経	1幅	桐ヶ谷230	西栄寺	平成 2年12月 4日
有形27	絵画	絹本著色道興大師像	1幅	鱈ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形28	絵画	紙本著色日蓮上人像	1幅	流山2-130	常与寺	平成 2年12月 4日
有形29	建造物	鱈ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鱈ヶ崎邨古冢碑)	1基	鱈ヶ崎1265	個人	平成15年 3月31日
					流山市	平成27年2月12日 管理者変更
有形30	歴史	吉野誠写真資料	2,193点	流山市立博物館	個人	平成16年 7月 6日
有形31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1基	非公表	個人	平成20年 5月 7日
有形32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1基	流山市立博物館	流山市	平成20年 5月 7日
有形33	建造物	呉服ましや土蔵	1棟	加六丁目1300	個人	平成26年 9月 5日
有形34	建造物	赤城神社本殿 附棟札・木札及び橋掛り	本殿1棟 棟札2枚 木札1枚 橋掛り1か所	流山6-649	赤城神社	平成27年 3月30日
有形35	彫刻	流山2丁目閻魔堂木造閻魔王坐像	1軀	流山2-116	個人	平成29年 3月31日

●流山市指定無形文化財

指定番号	種別	名 称	保持団体	指定年月日
無形1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成25年9月20日

●流山市指定民俗文化財

指定番号	区分	名 称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗1	無形	鱈ヶ崎おびしゃ行事	鱈ヶ崎おびしゃ行事保存会 鱈ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和 52 年 12 月 22 日
民俗2	無形	ヂンガラ餅行事	ヂンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月8日	昭和 52 年 12 月 22 日
民俗3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和 54 年 1 月 23 日
民俗4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和 62 年 6 月 4 日
民俗5	有形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和 62 年 6 月 4 日
民俗6	有形	「俵藤太百足退治の図」絵馬	東福寺 流山市鱈ヶ崎1033	1面	昭和 62 年 6 月 4 日
民俗7	有形	流山三丁目庚申講関係資料	流山三丁目自治会 流山3-322地先、349	113点	平成 23 年 7 月 19 日

●流山市指定記念物

指定番号	種別	名 称	面積	所在地	管理者	指定年月日
記1	史跡	小林一茶寄寓の地	1,009.46㎡	流山6-670-1	流山市	平成 2 年 12 月 4 日
記2	記念物	赤城神社の社叢林	7,837㎡	流山6-649	赤城神社	平成 28 年 9 月 5 日
記3	記念物	光明院のタラヨウ	1樹	流山6-651	光明院	平成 28 年 9 月 5 日

●国登録有形文化財

No.	名 称	面積	所在地	管理者	指定年月日
1	呉服新川屋店舗	55㎡	加六丁目1305	個人	平成 16 年 11 月 8 日
2	寺田園旧店舗	67㎡	流山2-101-1	個人	平成 23 年 7 月 25 日
3	笹屋土蔵	29㎡	流山1-155-1	個人	平成 26 年 10 月 7 日
4	清水屋本店店舗兼主屋	101㎡	流山2-26	個人	平成 26 年 10 月 7 日

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	閻魔堂調査(1)	流山2-116	平成28年7月13日(水) ～9月30日(金)	市指定候補文化財閻魔堂の現況を記録するための建物実測調査を実施した
2	松ヶ丘1号型街路灯調査	松ヶ丘2-330-85	平成28年10月14日(金) ～11月30日(水)	登録有形文化財候補である松ヶ丘1号型街路灯の現況測量調査を実施した
3	閻魔堂調査(2)	流山2-116	平成28年12月4日(日)	市指定候補文化財閻魔堂内に所在する民俗資料調査を実施した
4	鱒ヶ崎三本松古墳の碑(下総國鱒崎邨古冢碑)調査	流山9-500-39	平成29年1月31日(火) ～3月25日(土)	市指定文化財である鱒ヶ崎三本松古墳の碑(下総國鱒崎邨古冢碑)のデジタル展示やレプリカ作成のための3D実測調査を実施した
5	秋元家土蔵調査	流山2-108	平成29年2月10日(金) ～3月25日(土)	文化財指定に向けた、江戸時代後半に築造された土蔵の現況建物調査を実施した

●文化財管理事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	文化財説明看板移設	加六丁目(呉服まじや土蔵)	平成28年4月28日(木)～ 平成28年5月31日(火)	市指定有形文化財「呉服まじや土蔵」の説明看板を移設した
2	文化財標柱設置	流山6丁目(赤城神社・光明院)	平成29年2月24日(金)～ 平成29年3月25日(土)	平成28年度に市指定記念物となった「赤城神社の社叢林」・「光明院のタラヨウ」の標柱を設置した

●指定文化財支援事業

3件の無形文化財の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝承地	行実施年月日
流山市指定文化財保存等事業補助金	大しめ縄行事保存事業	流山6丁目 赤城神社	平成28年10月10日(月)
	ヂンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成29年1月8日(日)
	鱒ヶ崎おびしゃ行事保存事業	鱒ヶ崎雷神社	平成29年1月20日(金)

●遺跡現地説明会

市が実施している野々下金クソ遺跡・鱒ヶ崎三本松古墳の発掘調査現場を公開し、調査の進め方や発見された遺物についての説明会を実施した。

No.	実施日	遺 跡 名	参加者数
1	5月1日(日)	野々下金クソ遺跡	67人
2	6月18日(土)	鱒ヶ崎三本松古墳	504人
合		計	571人

8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

(1) 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など

(単位：件)

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数				1,488	前年度比
内訳	「93条」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	開発行為時回答	届出等不要	-7
	137	4	52	1,295	

開発指導要綱等に基づく事前協議件数										105	前年度比	
指導内容	周知遺跡内(全域)			一部遺跡内		周知遺跡外			遺跡なし 回答 交付済	取下げ	-6	
	93条 提出依頼	93条 届出済	県指導 済	発掘調査 終了済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済				届出等 不要
	6	1	3	20	0	0	1	1				66

書面による確認・協議件数				6	前年度比
内訳	確認依頼		協議依頼		+1
	遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし	
	5	1	0	0	

(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数

(単位：件)

種別	受理数	指導					前年度比
		協議中	発掘調査	慎重工事	工事立会	取下げ	
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	55	0	3	20	29	3	+25
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	3	0	1	1	0	1	±0

(3) つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出（通知）件数

< 県事業 >

(単位：件)

地区名	受理数	指導					前年度比
		協議中	発掘調査	慎重工事	工事立会	取下げ	
新市街地地区 (調査主体者：公益財団法人千葉県教育振興財団)	19	0	3	1	15	0	-9
運動公園地区 (調査主体者：千葉県教育庁教育振興部文化財課)	19	0	11	0	8	0	+6

9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査6件と本調査7件について、国・県補助対象事業・県補助対象事業等として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺跡名	所在地	発掘期間	面積 (調査面積/開発面積)	時代 概要	備考
1	鱒ヶ崎塚の越遺跡 第7-2地点	鱒ヶ崎字塚の越 1191	平成28年4月6日～ 4月18日	上層本調査 75㎡	旧石器時代 縄文時代 平安時代 中世 近世	確・ 本
2	小谷貝塚K地点	江戸川台西4- 133	平成28年4月8日～ 4月13日	上層確認 37㎡/318.14㎡	縄文時代 平安時代	確
3			平成28年5月13日 ～6月10日	上層本調査 271㎡	縄文時代 平安時代	本
4	野々下金クソ遺跡	野々下6-1044	平成28年4月15日 ～5月12日	上層本調査 150㎡	縄文時代	本
5	小谷貝塚J地点	江戸川台西4- 172	平成28年4月15日 ～5月31日	上層本調査 111㎡	縄文時代 平安時代	本
6	鱒ヶ崎三本松古墳 ・鱒ヶ崎塚の越遺 跡第1地点(3)	鱒ヶ崎字塚の越 1264-1 他	平成28年4月19日 ～平成29年2月14 日	上層本調査 1,000㎡	旧石器時代 縄文時代 古墳時代 中世	確・ 本
7	上新宿寺前遺跡・ 上新宿野馬土手 (4)	上新宿字宿後 308-2	平成28年5月9日～ 5月20日	上層確認 45㎡/560㎡	近世	確
8	鱒ヶ崎塚の越遺跡 第8地点	鱒ヶ崎字塚の越 1251 他	平成28年11月21日 ～平成29年3月30 日	上層本調査 1,063㎡	旧石器時代 縄文時代 古墳時代 中世	確・ 本
9	鱒ヶ崎字塚の越遺 跡第9地点	鱒ヶ崎字塚の越 1237-1 他	平成29年2月24日 ～3月30日	上層確認 46㎡/456㎡ 上層本調査 265㎡	旧石器時代 縄文時代 古墳時代 中世	確・ 本

※確＝確認調査 本＝本発掘調査

※国・県補助対象事業：2・3・7

※県補助対象事業：4・5

※市単独事業：1・6・8・9

※民間発掘会社実施：0

10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積約21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
2	西平井・鱒ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積約9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
3	平成26・27年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	平成29年3月報告書刊行	

■受託発掘調査報告書刊行事業

民間開発に伴って発掘調査を実施した遺跡の報告書刊行に向け、整理作業を進める。

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	宮本遺跡遺物実測・図面デジタル化作業	発掘調査対象面積900㎡	縄文時代・古墳時代・平安時代	出土遺物実測図・遺構実測図のデジタル化	未定

■出土資料保存処理・分析

出土資料の中から研究上必要な遺物や劣化し易い遺物を選択し、保存処理作業を業務委託により実施した。

No.	名称	内容
1	三輪野山遺跡群出土金属器保存処理業務委託	三輪野山遺跡群で検出された金属器の劣化を防ぐために、保存処理業務を委託した
2	西平井根郷遺跡出土人骨分析業務委託	西平井根郷遺跡で検出された人骨の詳細な情報を得るために、分析業務を委託した
3	鱒ヶ崎三本松古墳土層断面剥ぎ取り保存処理業務委託	鱒ヶ崎三本松古墳の土層断面の剥ぎ取りを行い、展示活用ができる保存処理を行う

11 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業のひとつで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30 km 圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日	流山市市制施行
昭和 42 年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和 49 年	流山市の3か年実施計画に市立図書館の構想が盛り込まれる
昭和 50 年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行10周年記念事業に位置付けられる
昭和 51 年 4 月 1 日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和 52 年	コレクター永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和 52 年 7 月 15 日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和 53 年 4 月 1 日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和 53 年 6 月 1 日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和 54 年 10 月 1 日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和 55 年 3 月 1 日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和 55 年 3 月 20 日	博物館法に基づく登録館となる
昭和 55 年 4 月 1 日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和 56 年 4 月 1 日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和 57 年 3 月 31 日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和 59 年 4 月 1 日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和 63 年 9 月 3 日	永井コレクションを中心にオーストラリア、ブロードメドゥ市で「日本文化展」を開催 9月30日まで
昭和 63 年 10 月 15 日	企画展「武士と町人ー永井コレクションよりー」を収蔵展に展示替え
平成 7 年 4 月 4 日	一茶双樹記念館開館
平成 9 年 4 月 1 日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる
平成 12 年 12 月 22 日	リニューアル改修工事着手
平成 13 年 4 月 1 日	常設展を新たにし、第2展示室を設置してリニューアルオープン
平成 13 年 10 月 10 日	杜のアトリエ黎明開館

- 平成 14 年 4 月 1 日 一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる
機構改革により管理係と学芸係となる
- 平成 18 年 4 月 1 日 指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理者となる（平成18年度指定管理者：㈱グリーンダイナミクス）
- 平成 19 年 4 月 1 日 流山市史編集委員会設置要綱施行
- 平成 20 年 3 月 31 日 流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなる）
- 平成 20 年 11 月 17 日 一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6㎡）
- 平成 21 年 4 月 1 日 市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され、課名が「図書・博物館」となる
また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなる
- 平成 23 年 3 月 11 日 東日本大震災発生
3月31日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行う
- 平成 24 年 12 月 1 日 ESCO事業(照明・空調工事)実施に伴い、12月31日まで中央図書館・博物館は全館休館
- 平成 25 年 11 月 1 日 中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成26年まで全館休館
- 平成 28 年 1 月 29 日 博物館開館以来の累計来館者数が100万人を達成、記念式典を2月5日に行う



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

1 規模

建築面積		1,131.00 m ²
延床面積	1 階	720.00 m ²
	2 階	960.00 m ²
	R 階	72.00 m ²
	合計	1,752.00 m ²
敷地面積		4,826.78 m ²

(図書館敷地を含む)

2 構造

鉄筋コンクリート造り 2 階建
(図書館と複合施設)

3 建物設計・監理

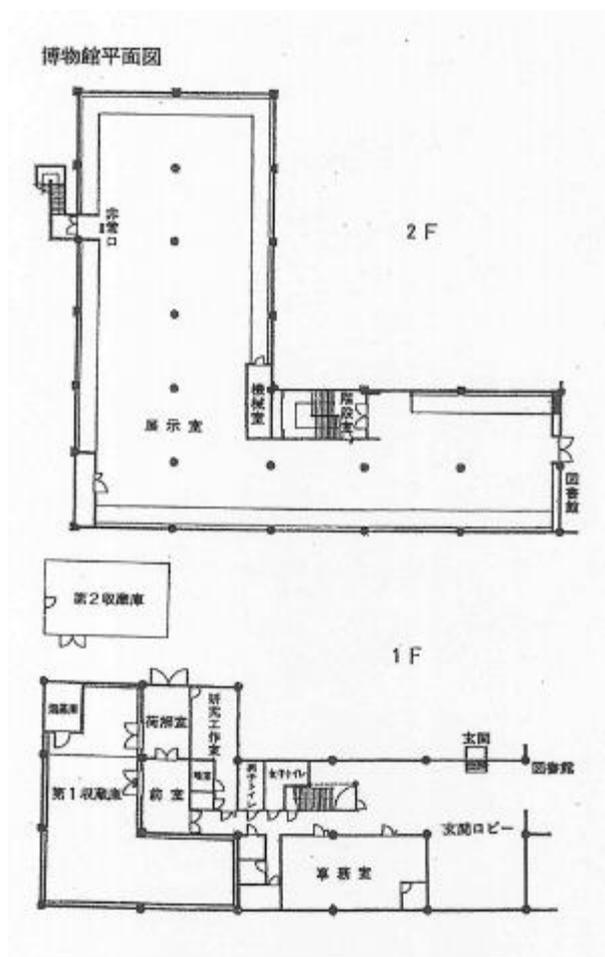
ザイマ・サトー建築設計事務所

4 建築工事清水建設株式会社

着工 昭和 52 年 7 月 26 日

竣工 昭和 53 年 3 月 20 日

5 各室面積一覧



階	室名	延面積
1 階	収蔵庫	384.0 m ²
	荷解室	24.0 m ²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m ²
	前室	24.0 m ²
	事務室	75.0 m ²
	整備・機械室	4.6 m ²
	掃除物置及び管理室	11.6 m ²
	男・女トイレ	20.0 m ²
	階段室	12.0 m ²
	廊下	56.8 m ²
	展示コーナー	20.0 m ²
	ホール	48.0 m ²
小計	720.0 m ²	
2 階	展示室	916.0 m ²
	第2展示室(展示室のうち)	(137.0 m ²)
	階段室	32.0 m ²
	ダクトスペース	12.0 m ²
小計	960.0 m ²	
R	機械室	72.0 m ²
合計		1,752.0 m ²

6 建物総工費 254,613 千円
内訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小計	69,170,000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560,790 円
小計	7,173,790 円
合計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地方債	50,000,000 円
一般財源	140,613,000 円
合計	254,613,000 円

8 展示総事業費 46,250 千円

9 収蔵庫増設費 19,600 千円

10 リニューアル事業費 43,129 千円

■設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3相 100KVA 2台
- (4) 予備電源(蓄電池) 12V 120AH

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

4 昇降設備(収蔵庫～展示室)

- 積載量 300 kg
- かご 1m×1m×1.2m(H)

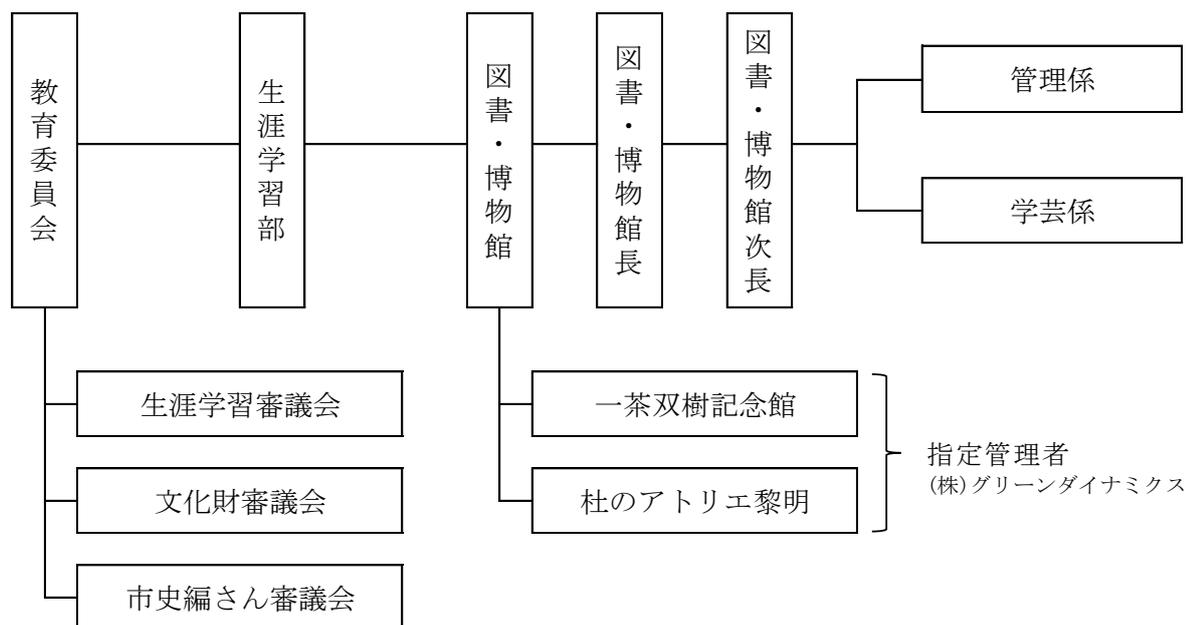
5 防火設備

- (1) ハロン1301 消化設備(収蔵庫)
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

6 防犯設備

- 総合ガードシステム(委託)

■平成 28 年度博物館組織



●職員

館長	1名
次長	1名
管理係	次長兼係長 1名
	主任主査 2名
	主査 1名
学芸係	係長 1名
	主任学芸員 4名
	司書 1名
	副主査 1名

●臨時職員

一般事務	(管理係)	2名
資料調査員	(学芸係)	3名
資料整理員	(学芸係)	4名
企画展監視員	(学芸係)	2名

12 関連施設の利用状況

■一茶双樹記念館利用状況

一茶双樹記念館 所在地 流山市流山6丁目670-1
電 話 04-7150-5750

(単位：人)

月	一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	割引	免除	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
4月	560	21	8	0	0	358	947	119	1,066
5月	553	26	17	0	0	432	1,028	104	1,132
6月	447	43	12	0	0	578	1,080	94	1,174
7月	856	0	25	0	0	192	1,073	63	1,136
8月	228	0	22	0	0	128	378	55	433
9月	430	18	10	0	0	258	716	85	801
10月	526	77	33	0	0	517	1,153	93	1,246
11月	540	0	9	0	0	695	1,244	279	1,523
12月	236	9	6	0	0	203	454	53	507
1月	605	20	2	0	0	272	899	61	960
2月	582	15	18	0	0	802	1,417	69	1,486
3月	724	37	31	0	0	704	1,496	113	1,609
合計	6,287	266	193	0	0	5,139	11,885	1,188	13,073

■杜のアトリエ黎明利用状況

杜のアトリエ黎明 所在地 流山市流山6丁目562-2
電 話 04-7150-5750

月	展示	講座	創作	その他	利用件数	利用日数	観覧者数	使用者数	入館者数
4月	4件	3件			7件	24日	803人	36人	839人
5月	5件	1件			6件	25日	1,422人	140人	1,562人
6月	4件				4件	25日	593人	35人	628人
7月	2件	5件		2件	9件	27日	612人	89人	701人
8月	3件	5件			8件	26日	369人	13人	382人
9月	4件	4件			8件	26日	553人	56人	609人
10月	4件				4件	25日	1,005人	70人	1,075人
11月	5件	1件		1件	7件	25日	698人	71人	769人
12月	3件	1件			4件	22日	414人	25人	439人
1月	3件	2件	1件		6件	25日	706人	34人	740人
2月	3件	5件			8件	21日	2,484人	97人	2,581人
3月	3件	6件			9件	26日	1,598人	152人	1,750人
合計	43件	33件	1件	3件	80件	297日	11,257人	818人	12,075人

■ 指定管理者（(株)グリーンダイナミクス）による関連施設自主事業一覧

● 一茶双樹記念館

事業名	開催日	事業内容	参加者数
卯月の茶会	4月3日(日)	恒例の大茶会として流山市茶道親和会主催による本格的な茶席を実施した	110人
俳句教室(全20回)	4月9日(土)他	流山俳句協会会長・北川昭久氏を講師に、1年間、初級・中級の2クラスで、句会形式の俳句教室を開講した	304人
呈茶(全12回)	4月10日(日)他	一茶双樹記念館の施設を活用し、流山市茶道親和会の協力で形にこだわらない呈茶を実施した	387人
日本サクラ草展示会	4月15日(金)～ 4月21日(木)	流山サクラ草会の協力により、江戸時代後期より伝わる伝統園芸植物サクラ草の展示会を開催した	185人
邦楽コンサート(全3回)	4月23日(土) 7月2日(土) 10月22日(土)	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏を実施した	151人
小林一茶の世界に迫る 茂野柰園展	5月14日(土)～ 5月29日(日)	流山在住の書家である茂野柰園氏が小林一茶の句を書いた作品を展示した	669人
茂野柰園展展示解説&ミニ講演会	5月15日(日)	古典の臨書作品等を通して、茂野柰園氏の書家としての歩みを紹介した	14人
流山の俳句を語る会(全2回)	5月20日(金) 9月28日(水)	一茶双樹俳句俳句交流大会の参加者や流山俳句協会会長・北山昭久氏が参加し、流山の俳句文化振興などについて語り合う会を開催した	15人
一茶双樹記念館の七夕まつり	6月25日(土)～ 7月7日(木)	一茶双樹記念館の枯山水庭園内に竹笹を飾り、来館者が短冊をつるした 双樹亭には、折り紙、塗り絵などを楽しむことができる「遊びコーナー」を設けた	544人
小江戸風物詩	7月30日(土) 7月31日(日)	双樹亭、庭園及び駐車場スペースも活用して、昔懐かしい日本の夏の風物詩、手づくり遊びや体験工作、縁日などを展開した	527人
赤城保存会伝統芸能公演	7月30日(土)	平成25年9月に流山市指定無形文化財保持団体となった「赤城保存会」によるお囃子・獅子舞・神楽の公演を開催した	34人
観月の会	9月17日(土)	中秋の名月にあわせ、一茶双樹記念館の庭園を背景に、流山市文化協会邦楽三曲会の南海佳子氏が名月にちなむ曲目を演奏した	61人
聞香	9月25日(日)	専門講師の指導により、香木の香りを味わって聞き当てる「香道」の体験を行った	47人
第12回一茶双樹まつり 第7回一茶双樹俳句交流大会(共催事業)	9月27日(火)～ 10月10日(月・祝)	募集した俳句作品7,353句の中から、流山俳句協会会員による選考を経た694句を展示して投票を展開した 双樹と一茶の交遊や、双樹とみりんなどを紹介するパネル、ウィーン万博出品の際に秋元家に授与されたメダル等の展示を行った	500人
第12回一茶双樹まつり講演会(共催事業)	10月9日(日)	常磐大学人間科学部助教・二村博氏による、双樹と一茶、恒丸との交友の実態に迫る講演を実施した	17人

事業名	開催日	事業内容	参加者数
子ども切り絵教室 ～ハロウィンのランタン作り～	10月23日(日)	本町の切り絵行灯で知られる飯田信義氏を講師に迎え、小学校3～6年生を対象に、木箱に切り絵を張って中にライトを入れるランタン作り講座を実施した	7人
季節の菊飾り	11月8日(火)～ 11月27日(日)	小菊盆栽は梅澤崇司氏と要藤昌紀氏、大菊は流山菊好会の星野氏の協力を得て、菊花展を開催した	1,078人
第12回一茶双樹まつり第7回一茶双樹俳句交流大会表彰式(共催事業)	11月20日(日)	第12回一茶双樹まつり期間中に行った来館者投票で選ばれた入賞作品を発表し、入賞者に賞状と副賞賞品を贈呈した	184人
つるし雛作り講座(全4回)	12月6日(火) 1月17日(火) 1月24日(火) 2月7日(火)	市内在住の伊藤繁子氏を講師に、伝統技法にのっとった本格的なつるし雛作りを行った	62人
新春企画展「吉書と初風で迎える新春」	1月1日(日)～ 1月15日(日)	流山在住の書家である茂野奈園氏による一茶の句などの作品と、西深井に工房を持つ風愛好家・石栗照平氏による伝統風や縁起物の風などを展示し、双樹亭の初春を味わう企画展を開催した	592人
一茶双樹記念館のひなまつり	2月18日(土)～ 3月12日(日)	段飾りの雛人形をはじめ、記念館の「つるし雛作り講座」受講生による作品や、工芸作家によるさまざまな雛人形を展示した 「流山本町ひなめぐり実行委員会」との共催による、流山本町の昔の雛人形や、姉妹都市である相馬市の野馬追い騎馬武者人形などの展示も加わった	1,999人
童謡コンサート	2月18日(土)	「幼き日々の心に」と題し、ミューズ熊坂音楽スタジオ代表の熊坂牧子氏のソプラノと熊坂百合絵氏のピアノで、懐かしい童謡の数々を演奏した	48人
お手玉作り講習会	2月23日(木)	「流山本町ひなめぐり実行委員会」との共催により、流山商工会議所女性会員が、2種類のお手玉作りを指導した	15人
流山のわらべ歌	2月25日(土)	地域史研究家の青木更吉氏が流山の古老から集めた流山独自のわらべ歌を、熊坂牧子氏が紹介し、参加者へ歌唱指導を行った	23人
大正琴のしらべ	3月4日(土)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、地元で活躍中のグループ「大正琴ららら」の演奏会を開催した	50人
箏のしらべ	3月5日(日)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、「大人も子どもも楽しめるひなまつりの曲」と題し、流山市文化協会邦楽三曲会会員・南海佳子氏による箏の演奏会を開催した	25人
女の子の昔遊び会	3月11日(土)	中学生以下の男女を対象に、流山商工会議所女性会員が、お手玉、おはじき、あや取り、手遊びなどの女の子の昔遊びを伝授した	27人
茶道体験	3月12日(日)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、流山市茶道親和会の指導による「茶道体験教室」を開催した	5人

● 杜のアトリエ黎明

事業名	開催日	事業内容	参加者数
大人のための水彩画教室 (全12回)	4月6日(水)他	デッサンの基礎から彩色の手法までを実践的に学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連続講座を実施した	163人
新選組と流山展	4月8日(金)～ 4月19日(火)	新選組にまつわる貴重な資料や写真などを展示し、関連書籍やグッズ等を販売した	410人
新選組と流山展 展示解説&ミニ講演会	4月16日(土)	幕末史家・松下英治氏を講師に、昨秋の新発見史料をはじめとする展示解説と、新選組流山事件への経緯などをテーマとするミニ講演会を開催した	31人
大人のための水彩画教室 作品展(全2回)	4月21日(木)～ 5月1日(日) 11月1日(火)～ 11月6日(日)	連続講座「大人のための水彩画教室」が終了し、受講生の自主的な活動協力を得て作品を展示した	461人
プリザーブドフラワーアレンジ&フォトファンタジー展	5月12日(木)～ 5月22日(日)	市内在住のフラワーコーディネーター・三上久美子氏が主宰する「カンパニユラ」と、フリーデザイナーで写真家の松尾次郎氏によるコラボレーション展を開催した	565人
プリザーブドフラワー講習会	5月10日(火)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏を講師に、プリザーブドフラワーとアーティフィシャルフラワーを使ったアレンジ作り講習会を実施した	20人
ガーデンフェスティバル	5月14日(土)～ 5月22日(日)	杜のアトリエ黎明の庭園を楽しむイベントとして、植物のディスプレイと販売を展開した	494人
ガーデニング講座	5月21日(土)	ガーデンフェスティバルの関連事業として、(株)ペレニアル所属ガーデナー・大嶋陽子氏を講師に、「宿根草」がテーマの講座を実施した	11人
デジカメ写真教室(全11回)	7月13日(水)他	風景や花を中心に、デジカメ写真撮影時の要点を基礎から指導する連続講座を実施した	162人
子どものための絵画教室	7月21日(木)～ 7月23日(土)	風景・静物・人物の各テーマで、基礎となるデッサンや彩色の技法も身につけながら、子どもたちの自由な創作が展開した	18人
プリザーブドフラワーで作る「お供えの花」講座	8月3日(水)	お盆を前に、フラワーコーディネーター・三上久美子氏を講師に、お供えの花を綺麗に保てるとう人気上昇中の「プリザーブドフラワーで作るお供えの花」講座を開催した	25人
子どものための絵画教室 作品展	8月16日(火)～ 8月21日(日)	7月21日～23日に実施した「子どものための絵画教室」の受講生20名の作品を展示した	96人
杜のアトリエ黎明開館15周年記念 秋元由美子水彩展 ～アトリエ黎明と歩む～	10月8日(土)～ 10月16日(日)	開館15周年の企画展として、「杜のアトリエ黎明」の名付け親であり、当施設の歴史とその文化的価値について研究している画家・秋元由美子氏の水彩画作品を展示した	439人
デジカメ写真教室受講生作品展	11月8日(火)～ 11月12日(土)	連続講座「デジカメ写真教室」が終了し、受講生の自主的な活動協力を得て作品展を開催した	183人
プリザーブドフラワークリスマスアレンジ講習会	11月22日(火)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏を講師に、アーティフィシャルフラワーとアンティーク調の花弁を使い、大人のクリスマスアレンジをつくる講習会を開催した	20人

事業名	開催日	事業内容	参加者数
消しゴムを使って干支のハンコ作り	12月3日(土)	毎年好評の、流山在住のイラストレーター・三條栄子氏による「干支のはんこ作り」講座を開催した	18人
杜のアトリエ黎明のクリスマス	12月13日(火)～ 12月25日(日)	ギャラリー内をクリスマスディスプレイで飾りつけ、サンタの帽子やマンツの無料貸し出しを行うなど、親子で自由に撮影を楽しめるフォトスポットを設けた ティーサービスでは、クリスマス限定メニューを用意した	152人
新春企画展「有名人の手紙と懐かしの流山風景」	1月1日(日)～ 1月15日(日)	アトリエゆかりの秋元洒江と娘・松子が交遊した有名人、龍之介や夢二、天心、大観、春草らの手紙や懐かしの流山風景の写真などを紹介し、また、流鉄創立時、流鉄設立発起人筆頭であった洒江宛てに流鉄から贈られた謝意の書簡を初公開した	471人
杜のアトリエ黎明のひなまつり～伝承習俗のつるし飾り～	2月18日(土)～ 3月12日(日)	市内在住の石栗照平氏による和紙や竹を用いた舞台装置に、段飾りひな人形や、「つるし飾りちくちくの会」が製作したさまざまなつるし飾りや藤の花の棚飾り、手まりなどを展示した	1,873人
第7回流鉄展	2月3日(金)～ 2月12日(日)	流鉄の歩みを、歴史資料や懐かしい写真、流鉄所有のヘッドマークや記念切符等の貴重な品々、鉄道車両模型運転などの展示を通して紹介した	1610人
姫だるま作り講座	2月22日(水)	「杜のアトリエ黎明のひなまつり」に関連する催しとして、「つるし飾りちくちくの会」を主宰する伊藤繁子氏を講師に「姫だるま作り講座」を開催した	17人
うさぎ作り講座	3月1日(水)	「杜のアトリエ黎明のひなまつり」に関連する催しとして、「つるし飾りちくちくの会」を主宰する伊藤繁子氏を講師に「うさぎ作り講座」を開催した	20人
おしどり作り講座	3月8日(水)	「杜のアトリエ黎明のひなまつり」に関連する催しとして、「つるし飾りちくちくの会」を主宰する伊藤繁子氏を講師に「おしどり作り講座」を開催した	23人

●その他

事業名	開催日	事業内容	参加者数
下総葛飾小金道ウォーキング	5月1日(日)	8回目となる人気のイベントで、多くの参加者に地域の歴史・文化への関心を高めるとともに、一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明の存在を広く広報する機会となった	120人
第12回一茶双樹まつりー茶句碑めぐりウォーキング(共催事業)	10月2日(日)	「第12回一茶双樹まつり」の企画として、「流山史跡ガイドの会」の協力を得て、流山市内5か所にある一茶句碑をめぐるウォーキングイベントを実施した	6人

13 博物館友の会活動状況

4月29日、友の会の総会が行われ、記念講演は吉田蒼生雄さん、自宅の蔵から見つけた「武功夜話」に記された信長・秀吉と題して、戦国時代の一面を語っていただいた。又、発表会は「わが師を語る」思い出の教師を語っていただき、8月は文学の中の戦争を10名の方が1冊ずつ取り上げ発表をされた。

一般からの参加が多い恒例の文学歴史散歩は「利根運河を歩く」「浦安の散策」「川崎・生田を訪ねる」「春日部の龍Q館見学」を講師の案内で実施した。一泊旅行は11月の安曇野・上高地の文学と名湯の旅で、松本城、上高地の河童橋、いわさきちひろ美術館など、文学と秋を満喫の旅であった。

本年度の『東葛流山研究』は第35号「楽しい東葛交通事典」を刊行、江戸時代から平成まで東葛の交通はどのように変遷したのか、駅の由来や歴史の解説など。また、会報誌「におどり」105号は「わがふるさとの思い出」を、106号は「私の一冊」を特集した。

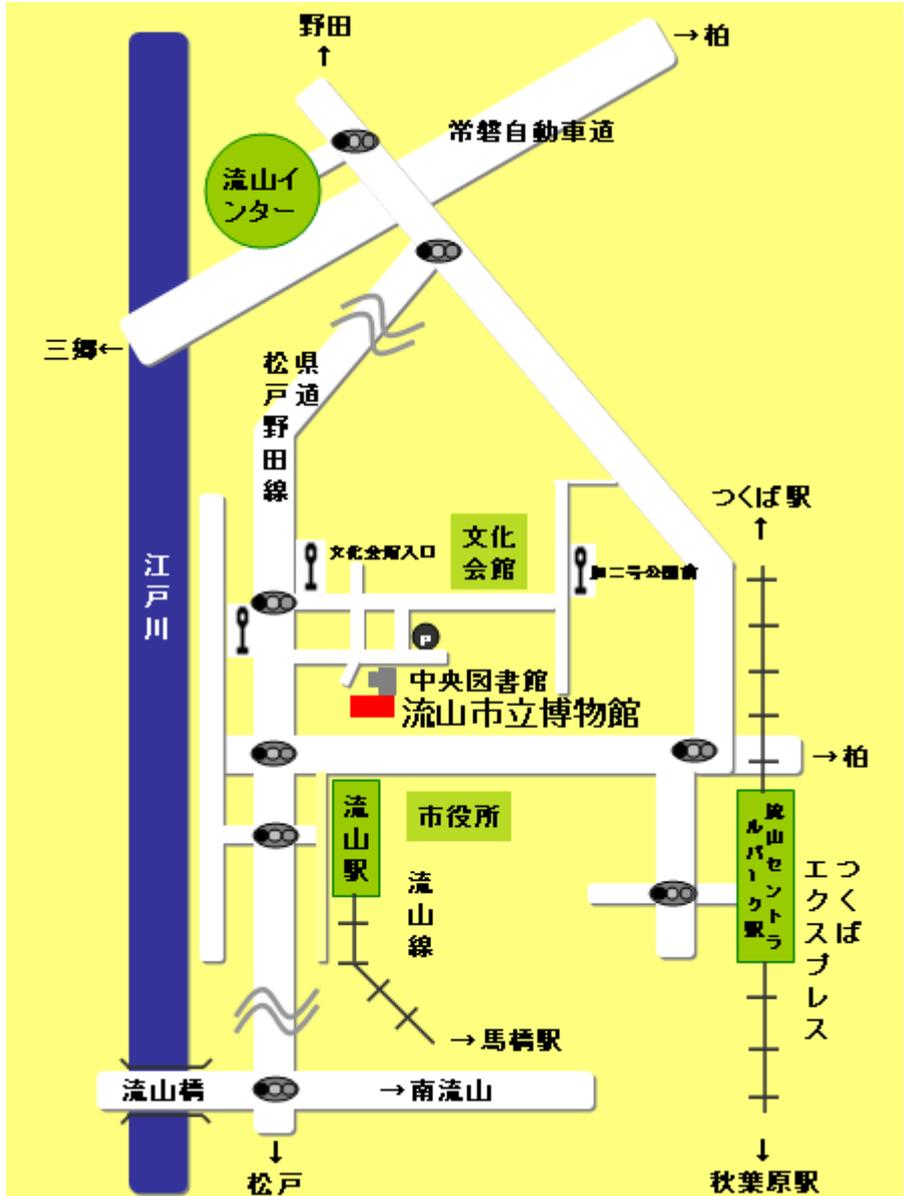


みんなで語ろう戦争文学 戦争はもうたくさ

●1年間の足跡（毎月の記事、朗読、川柳の3講座は省略）

- 28. 4. 29 友の会総会 会長 大出俊幸
- 28. 4. 29 記念講演会 講師 吉田蒼生雄 「武功夜話」に記された信長・秀吉
- 28. 5. 21 利根運河の地形と石仏を歩く 講師 新保國弘
- 28. 6. 18 シンポジウム「楽しい東葛寺社事典」 司会 相原正義
- 28. 7. 18 「わが師を語る」 基調講演 仙道作三 司会 奥田富子
- 28. 8. 2 『東葛流山研究 35号』『楽しい東葛交通事典』執筆説明会 山本鉦太郎
- 28. 8. 15 「みんなで語ろう戦争文学」 指導 山本鉦太郎 司会 大出俊幸
- 28. 9. 10 友の会会報誌「におどり 105号」発刊
- 28. 9. 28 「浦安界わいを歩く」 講師 中津攸子
- 28. 10. 15 朗読講座発表会 指導 西村喜美江 「坊っちゃん」「河童」「葉桜と魔笛」
「愛唱詩集」出演 朗読講座生
- 28. 11. 7~8 「安曇野・上高地文学と名湯の旅」 講師 山本鉦太郎
- 28. 12. 11 「思い出に残る爆笑忘年会」かくし芸大会、オークションなど 司会 阿部辰数
- 29. 1. 8 「お楽しみ新年会」 じゃんけん大会、クイズなど 司会 小名木紀子
- 29. 2. 23 「川崎・生田文学歴史散歩」生田の平和資料館、岡本太郎美術館、民家園などを訪ねる 講師 大出俊幸
- 29. 3. 10 会報誌「におどり 106号」発刊
- 29. 3. 13 生きた社会科見学「首都圏外郭法放水路 龍Q館」ほか、草加を歩く 案内人 青木更吉、阿部辰数、吉田次雄
- 29. 3. 31 『東葛流山研究第35号』『楽しい東葛交通事典』発刊

交通のご案内



- 交通：〔電車〕 JR馬橋駅または新松戸駅より流鉄流山線に乗換
 流山駅下車徒歩約7分
 つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車徒歩約22分
 〔バス〕京成バス（文化会館入口下車） 東武バス（加二号公園前下車）
 〔自動車〕常磐自動車道流山インターより約7分
 県道松戸野田線流山中央交番前
- 開館時間：午前9時30分～午後5時
- 休館日：毎週月曜日（国民の祝日が月曜日の場合はその翌日）
 毎月月末の日（但し、月末の日が土・日曜日の場合は除く）
 年末年始、その他臨時開館・休館があります。
- 入館料：特別展を除き入館料は無料です。
 特別展（大人 210円、小人 100円）
 但し、団体など減免制度がありますので、お問い合わせください